

めあて 意見と理由を正しく聞き取る。

一 田中さんたちは、ボランティア活動としてケアハウスを訪ねることに決めたので、お年寄りに喜んでもらうために、できることを話し合っています。次は同じクラスの森山さんと川島さんの発言の一部と、二人の発言を聞き取って田中さんが書いたメモです。これらを読んで、あとの問題に答えましょう。

※ケアハウスはお年寄りがいるなかでボランティアを続けて生活する場所

森山さん
わたしは、本の音読がいいと思います。読書のお手伝いが出てきて、役に立てるからです。近所のおばあさんが、小さい文字が見えにくくなり、本や新聞が読めなくなって残念がっていました。そこで、わたしが声を出して読んであげたところ、とても喜ばれましたよ。

川島さん
みんなで合唱をするのがいいと思います。それは、ぼくたちの合唱を聞いてもらったり、いっしょに歌ったりして、楽しんでもらいたいからです。だから、合唱がいいと思います。

イ

「意見と理由を聞き取る」より（平成二十七年版 東京書籍）

田中さんのメモ

（森山）さん		（川島）さん	
理由	意見	理由	意見
・読書のお手伝い役に立てる	ア	・楽しんでもらいたい ・気持ち明るくなる	・合唱

1 発言を聞いて、田中さんがアにメモした森山さんの意見を四字以内で書きましよう。

2 川島さんが「みんなで合唱をするのがいい」と考えた理由を、田中さんのメモを参考に、イに当てはまるように二十五字以内で書きましよう。

と思うからです。

※次のページにも問題があります。

めあて 文章の内容を的確に押さえながら読もう。

二 次の文章を読んで、あとの問題に答えましよう。

① 地球上には、暑くてかわいた砂ばく地帯もあれば、逆に、冬にはマイナス数十度にまで下がり、雪と氷にとどざされてしまう所もある。そのような所にも、いろいろな動物たちが、それぞれの環境に適応しながら生きていく。

② 動物の体形と気候との間には、おもしろい関係がある。いっぽうに、ア地方にすんでいるもののほうが、イ地方にすんでいるものにくらべて、体が丸っこく、耳とか手足とかの体の出っ張り部分が少ないという傾向がみられることである。

③ 寒い所で体温を一定にたもつていくためには、体内で生じた熱をできるだけ失わないようにしなければならぬ。同じ体積の体であっても、体の出っ張り部分が少なく、体形が球に近いほど体の表面積は小さくなる。体の表面積が小さいということは、外気と接する面積が小さいということであり、それだけ外気と接する熱が少なくなる。体が丸っこいのは、寒い地方で生きていくのに、たいへん都合がよいことなのである。

④ 実際に、寒い地方にすむホッキョクグツネは、丸くて小さい耳をしている。耳や手足などの部分は、血管が体の表面近くにあるので、そこから熱がうばわれやすい。だから、耳が小さいことは、熱がうばわれて体温が下がるのを防ぐのに役立っている。

「動物の体と気候」増井 光子 より（平成二十七年版 東京書籍）

1 右の文章の「ア」「イ」には、「あたたかい」「寒い」のいずれかの言葉が入ります。それぞれに当てはまる言葉を左の□□に書きましよう。

ア

イ

2 ホッキョクグツネの例は、何と何との関係を説明するために挙げられていますか。次の□□に当てはまる言葉を、それぞれ文章中から書きぬきましよう。

ホッキョクグツネの例は、

と

との間の関係を説明している。

3 練部「体内で生じた熱をできるだけ失わないようにしなければならぬ」とありますが、ホッキョクグツネが体内で生じた熱を失わないようにするための体の特長を次の□□に書きましよう。

と